



約4ヶ月間咲き誇りました。

わっくつ

～明るく かしこく たくましい子ども～

令和6年度
滝沢市立柳沢小中学校
校報 第12号
令和6年10月10日
文責： 小野寺

本番へ向けて

～ 学習発表会予行、行われる ～



あっという間に学習発表会の週を迎え、昨日、10月9日の午前中に予行が行われました。

全員が揃い、準備も早く整ったので、予定よりやや早く始まりました。次第にしたがって開会式に続き、中学生の英語の発表、小学校の学級発表・音楽発表等、最後の小中学校合同合唱、そして閉会行事まで、大きなトラブルもなく、順調に行うことができました。

予行を見た感想としては、どの発表もこれまでの学習を踏まえた内容で、よく工夫されており、とても興味深く見ることができました。特に小学生の劇や中学生の報告・寸劇では、セリフの内容や言い回しが面白く、どこまでが演技で、どこからが本音なのかわからないほどでした。

本番では昨日の予行の反省を生かし、更により良いものに仕上げられると期待しています。

当日参観いただける皆様にも、ぜひ、お楽しみいただきたいと思います。

スポーツの秋、チャレンジの秋

9月25日（水）、くもり空の下、例年と同じく、柳沢小中学校出発・ゴールのコースでロードレース大会を行いました。



児童・生徒は2学期に入り、トレーニングや試走を行う等、準備をしてレースに臨みました。

校長が「昨年の自分の記録を超えることを目指して走ってほしい！」と気合いを入れ、出発のピストルを鳴らしました。慣れない長距離走でしたが、最後まで一生懸命走り、全員が無事にゴールしました。レース後に聞くと大半が「自分は去年の記録を越えた。」と応えました。今回のがんばりをこれからの自信にしてほしいと思います。

【各部門の1位走者】

部 門	距 離	1 位
小 1・2年	1,000m	新井 想馬さん
小 3・4年	1,500m	大島 璃途さん
小 5・6年	2,000m	佐藤 幸太郎さん
中学生	3,000m	大島 英士さん

※全員に記録賞が、小学生各部門の1位にはチャレンジ賞がわたされました。

「ヤマ」のゆたかさ学ぶ ～森林学習から～



9月26日(木)、2時間目から3時間目に総合的な学習の一環として1年生から4年生が森林学習を行いました。会場は滝沢市内にある里山研究会の山林です。講師はこの団体の事務局を務めておられる近藤修三さんでした。3・4年生は5月に学校で森林についてお話をして頂いたので今回お世話になるのは2回目になります。

全体で森のお話を聞いたあと、3・4年生と1・2年生に分かれて学習しました。

3・4年生は実際の森林を散策しながら実際のヤマで生えている草や木についてお話していただきました。朴やコナラ等、普段、見てはいるけれど今一つなじみのない木の特徴や大切さについてお話いただきました。

1・2年生は木工体験をさせていただきました。間伐材や色々な木の実を材料にして、飾りを作りました。部品となる木や木の実にも色々な形や大きさがあり、出来上がった作品にもそれぞれの個性が見られました。

今回学んだ内容は3・4年生が新聞にまとめ、学習発表会でもステージで、発表することにしました。また、1・2年生の木工作品は美術室に展示します。是非ご覧ください。



遊ばせている？ 遊ばれている？

～ 柳沢保育園で保育実習行う。～



9月27日(金)に柳沢保育園にて家庭科の授業の一環として、中学3年生5名がふれあい体験(保育実習)を行いました。

朝の会終了後、早速、移動し、まずは30分ほど、園内で見学させていただきました。ホールに園児の皆さんに自己紹介した後、持参した手作りおもちゃで、園児たちと一緒に遊びました。(これは家庭科の授業で身近な材料を使い、生徒が各自で製作したものです。)園児の皆さんは楽しんで、盛り上がったそうです。

園児たちとお話ができるようになってきたところで、3～5人くらいの園児のグループ、5か所に分かれて絵本の読み聞かせを行いました。自分たちの経験を生かして(?)優しく、丁寧に読んであげる様子が見られました。読み聞かせのあと、担任の先生にリードしてもらいながら、ホールで「全体遊び」を行いました。いくつかの遊びをしたのですが、「じゃんけん列車では」2回中、2回とも最後の二人に中学生が勝ち進みました。

午前中の3時間という短い時間の中でしたが、幼い子ども達と接することで、刺激を受けたようでした。保育園や幼稚園の先生になるのに必要な経験なのはもちろんですが、家族の人数が減っている現代では、将来、父親、母親になるための必要な経験です。この経験を忘れずにいてほしいです。